

昭和59年度 通常総会開催に当って

——自主・自立の栄養士会をつくろう——

山梨県栄養士会会長 深山 武

総ての生物の生活には、リズムがあり、周期がある。人も例外ではない。そして、個人と集団に拘らず、そのリズムと周期が順調で旺盛であれば健全で発展が期待できる。

群集は、原始的衝動による多数人の集合体で、恒久的な統一した目的を持たない、所謂、群衆であるが、栄養士会は、国民の健康を維持・増進するために栄養指導を行うという共通の統一した目的を持つ栄養士の集団である。

集団が、その目的を達成するには、先づ、実態に即応した事業計画が策定されなければならない。次に、集団の一人一人が、情熱と強固な意志をもって、事業の実施に当らなければならないが、その効果的な行動は、集団の人的・物的諸要素を適切に結合した組織化されたものでなければならない。

この組織的実践活動を確実に展開しつつ常に、計画と実績とを比較対照して、計画の修正措置として調整が行なわれなければならない。云うならば、調整は次期の計画作成のための事中から事後措置としての統整作業であり、個人においても集団においても、生活・行動のリズムを調整することである。

計画→実行→統制（計画修正）→実行の循環活動は、集団発展の一波長であるが、その統制を的確なものにする調整機能は、組織的思考と計数的思考である。

いうまでもなく、組織は、計画を実行し、目的を達成する仕組であり、組織的思考とは、集団管理に関連するすべてのこと（目的・主体・対象・行動）の体系化、秩序化への配慮であり、計数的思考とは、管理に関連するすべてのことを計数的に表示、秤量する働きである。

管理という言葉を使ったが、栄養士会には、官庁や企業体等と異なり特定の管理者はない筈である。栄養士会員一人一人が各自・管理者であるという自覚を持って、会の運営に当らなければならない。管理能力は組織的思考と計数的思考の機能と管理意欲の総和にあると云えよう。

管理に当る者は、常に、明鏡止水ともいふべき境地の観察力をもって、あらゆる角度から事象を把握し、正しい規範をもって、洞察して判断しなければならない。こうした能力が修得されたならば、利己的な策謀、蔭口、宣伝、中傷等に惑わされて、情緒的、短絡的判断による偏見と独断に陥ることなく、集団の目的達成のための計画→組織的活動→統制（計画の修正）→組織的活動という会の反覆的循環活動がリズムカルに作動し、会の目的が効果的に達成されるものと信ずる。

総会は、集団活動サイクルの起点である。日本栄養士会は、本年度から、各都道府県の連合体として、組織されることになった。“新しい酒は新しい袋に”と云われるとおり、新しい組織は、新

たな意識をもって、運営されねばならない。本会においても、法人化計画の最終年度である。法人として、自主、自立の団体として、会の目的達成のため、全力が傾注できるよう、充分な論議を待期する。

栄養やまなし

〒400
甲府市丸の内
1丁目6の1
山梨県栄養士会
☎0552(37)1111
内線 2524

No.16
59年4月

定期総会
特集号



61年

ふれあいの輪をひろげよう

かいし国体



第22回

全国身体障害者
スポーツ大会

昭和59年度 定期総会

期 日 昭和59年5月24日(木) 受付 午後1時
会 場 山梨学院大学 4号館 2階
総 会 内 容 別記のとおり
◎ 日本栄養士連盟山梨県支部の総会もあわせて開催いたします。

研 修 会
講 師 山梨県衛生公害研究所 研究管理部長 沼田 一 先生
演 題 「飲料水を中心とする最近の話題」

昭和59年度 定期総会 次第

- 1 開 会 の こ と ば
- 2 会 長 あ い さ つ
- 3 来 賓 祝 辞
- 4 議 長 団 選 出
- 5 書記団・議事録署名人指名
- 6 議 事
 - 1) 昭和58年度事業報告について
 - 2) 昭和58年度収支決算・監査報告について
 - 3) 役員の改選について
 - 4) 昭和59年度事業計画案について
 - 5) 昭和59年度収支予算案について
 - 6) そ の 他
- 7 閉 会 の こ と ば

調理師試験のおしらせ

県では、調理師法の規定にもとづいて、次により昭和59年度の試験を実施するので、関係者にお知らせください。

- 1 願 書 受 付
期 間 昭和59年6月6日(水)～昭和59年6月12日(火)
平日9時～16時 (土曜日は9時～12時、日曜日は休み)
場 所 出願者の住所地を所管する保健所
(県外に住所地があるものは、県庁保健予防課)
- 2 試 験 日 昭和59年7月24日(火)
- 3 試 験 場 山 梨 学 院 大 学
- 受験に関する詳しいことは、もよりの保健所へおたずねください。

定例～理事 支部長合同会議

- 58 .
4 . 19 1. 報 告
2. 協 議
 - 1) 58年度事務局体制について
 - 2) 定期総会(研修会)の開催について
 - 3) 健康づくりシンポジウムの開催について
 - 4) 栄養士連盟、県支部の運営について
 - 5) 顧問・参与の委嘱について
 - 6) その他
- 5 . 17 1. 報 告
2. 協 議
 - 1) 健康づくり提唱へのつどいについて
 - 2) 定期総会の開催について
 - 3) 歯の無料健康相談の開催について
 - 4) 法人化へむけての推進委員会構成について
 - 5) 事務局員の雇上げ、勤務体制について
 - 6) 本部委託事業〈健康増進指導者研修会〉について
 - 7) 本部通常総会の出席者について
 - 8) その他
 - ・豆乳の元の扱いについて
 - ・国体へむけての標準献立作成について
 - ・在宅栄養士を市町村事業へ活用について
- 6 . 21 1. 報 告
 - 1) 本部通常総会の出席状況について
 - 2) 栄養士制度検討小委員会(国会)の設置について
 - 3) 第30回日本栄養改善学会主要日程について
 - 4) 健康づくり提唱へのつどい講師全部決定2. 協 議
 - 1) 米食学術栄養講習会の開催について
 - 2) かいじ国体の食事へ「むぎ」の混炊について麦製品のサンプルによる説明と意見交換
- 7 . 19 1. 報 告
2. 協 議
 - 1) かいじ国体「標準献立」の作成について
 - 麦の混炊割合について、重量比10%とする
 - 試食検討
 - 2) 健康づくり提唱へのつどい細部確認
 - 3) 本部の定款変更に関すること
 - 4) 本部の特別研修会出席者について
 - 5) 委託事業等の実施について
 - 6) その他
- 8 . 9 1. 報 告
 - 1) 国体献立作成研究会の状況
 - 2) 関東地区支部長・連盟支部長会議の状況
 - 3) 全国病院栄養士協議会全国代表者会議の状況
 - 4) 本部第1回評議員会の状況
 - 5) 給食材料費自己負担反対要望書による陳情について2. 協 議
 - 1) 栄養改善大会の開催について
 - 2) 特別研修会(長野学会)について
 - 3) その他
 - ・本部正会員顕彰について～個人の申告とする
 - ・会員確保・在宅栄養士の把握等について
- 9 . 20 1. 報 告
 - 1) 国体献立作成研究会の状況
 - 2) 健康づくり提唱へのつどい準備状況
 - 3) 栄養改善大会の内容等について
 - 4) 特別研修会出席者等について
 - 5) その他2. 協 議
 - 1) 本部臨時総会に関すること
 - 2) その他
 - ・各種事業の推進について

10. 8 1. 報 告
1) 栄養改善大会について
2) 本部総会について
3) 特別研修会について
2. 協 議
1) 国体献立作成の参考としてアンケート調査を行うこと
2) 米飯混食普及運動について
3) その他
・各種事業の推進について
11. 15 1. 報 告
1) 委託事業の分担について
2) 栄養改善大会について
3) 国体献立冬季分について
4) 特別研修会の結果について
2. 協 議
1) 衆議院議員総選挙への対応について
2) 栄養やまなし(新年号)発行について
3) 健康保険法改悪反対の署名運動について
4) その他
12. 20 1. 報 告
1) 健保改悪反対署名 22カ所 650人(医療部会が対応)
2) 栄養士連盟のうごき 選挙対応
3) 物品の取扱いについて(事業部)
2. 協 議
1) 栄養士法の一部を改正するうごきへの対応について
2) 物品の取扱いについて
・事務の簡素化
・商品の拡大
3) その他
1. 17 1. 協 議
1) 栄養士法改正への取組みについて
・支部ごとに研究討議を行なう
2) 物品の取扱いについて
・規定をつくる ・運用方法
・資金づくり対策 ・援助会員制
3) 事務所の独立と運営について
1. 27 (緊急会議)
○ 栄養士法の改正に関すること
2. 4 ○ 法改正の内容について
2. 23 1. 報 告
1) 関東地区支部長・行政担当者会議について
2) 本部評議員会の状況
3) 健康栄養行政担当者懇談会の状況
2. 協 議
1) 全国学校栄養職員研究大会への協賛について
2) その他
3. 21 1. 報 告
1) 61年かいじ国体の「冬季献立」原案について
2) 栄養士法改正への対応について
2. 協 議
1) 参考図書の推せん等について
2) 栄養士人材バンク(仮称)について
4月に在宅栄養士対象に意見交換研修会を開く
3) その他

本会主催の各種研修会

5. 24 於：山梨学院大学(定期総会研修会)
四訂食品成分表の取扱いについて
国立栄養研究所基礎栄養部長 宮崎基嘉
10. 1 於：県立県民文化ホール
○健康づくり提唱へのつどい
映画「腸管と腸内微生物」
講演 1. 食を主体として
～循環器疾患予防の観点から～
山梨医科大学教授 田村康二
2. 健康と食物の関連
～特に腸内細菌とのかかわり～
東京大学教授 理化学研究所主任研究員 光岡知足
3. すこやかな老後のために
～糖尿病予防と食生活の関連～
慶応義塾大学医学部内科専任講師 片岡邦三
総合討論
10. 20 特別研修会(長野学会) 於：長野市
～ 21 参加 20名
11. 29 於：県農業共済会館
○栄養改善大会
(県と県栄養改善推進員連絡協議会と共催)

表彰 事例発表
講演・食生活と子どもの健康
山梨医科大学教授医学博士 日暮 真
展示・即売コーナー

12. 9 於：吉田分会 2日間
(市立コミュニティセンター)
2. 15 健康づくり米食栄養学術講習会
講演・食生活と健康を考える
常葉学園大学教育学部 秦 鴻四
・米の栄養について
山梨県栄養士会 佐藤文子
・米と健康について
山梨県栄養士会 藤巻一雄
調理実習 おすし各種
全国鮎普及会 富永博夫
2. 16 栄養士研修会 2日間
於：県信用組合 太陽神戸銀行甲府支店
- 23 ・基調講演
健康づくり事業の展開と栄養改善指導
～栄養士に期待するもの～
国立公衆衛生院衛生教育室長
相磯富士雄
・パネルディスカッション
地域における栄養改善指導の現状と問題点
・分散会討議
・全体討議
2. 28 缶詰料理(成人病予防栄養講習会)
於：山梨医科大学
小倉料理教室 小倉洋子

3. 5 健康づくり地区栄養相談栄養士研修会
於：県庁8階会議室
- 12 ・講義
地域における栄養指導へのアプローチ
山梨県栄養士会副会長 藤巻一雄
健康診査の事後相談における
検査値のみかた
山梨県健康管理事業団医師 笠井房江
・事例発表にもとづく研究
各保健所単位に1名の代表による発表
在宅栄養士と地域における
栄養改善活動
～これからの展望を求めて～
・全体討論

本会主催の各種事業

6. 4 歯の無料健康相談 於：岡島デパート
10. 1 健康づくり歯科保健相談
於：各支部 甲府は3回、他は各1回づつ 計10会場
3. 31 米麦混食普及活動 関係駅でビラまき
～ 30 甲府・山梨市・大月・吉田
10. 1 健康づくり提唱へのつどい
於：県民文化ホール
当会会員をはじめ栄養改善推進員、栄養士、看護婦養成施設の学生、市町村行政担当者など400余名が参集
11. 29 栄養改善大会 於：県農業共済会館

会員等納入についてのお願い

会費納入はお済みでしょうか。未納の方は今すぐ下記の要領で納入をお願いします。

¥10,000 (社)日本栄養士会昭和59年度会費として所属都道府県栄養士会へ
¥ 500 日本栄養士連盟昭和59年度会費として所属都道府県栄養士会へ
¥ 2,000 日本栄養改善学会正会員費として学会事務センターへ
新人会員は、上記のほかに入会金¥1,000

〈納入方法〉

1. 郵便振替
① 郵便局備付の郵便振替用紙で、所属支部の口座(3月号2頁参照)へお振込みを。
② 振替用紙裏面の通信欄に、会員番号・氏名・栄養日本送付先住所等を必ずご記入ください。
2. 銀行振込
① 支部銀行口座にお振込みください。
② 会員番号・氏名・栄養日本送付先住所等を支部へご連絡ください。
3. その他の納入方法については、所属支部へお問合わせください。

その他・雑件

・図書、物品のあっせん
調理師読本
日本食品成分表
ソフクリーン
もずく
豆乳の元

☆「栄養やまなし」発行状況

№13 58. 4月号 58年度定期総会記念特集号
№14 58. 8月号 特別研修会案内等
№15 59. 1月号 栄養士法改正等

☆健康増進のしおり

本部から各3,000部 各保健所へ配布
№31 老年期の栄養と健康 PARTⅡ
№32 ストレスに強くなる食生活
№33 がん予防と食生活 PARTⅠ
№34 がん予防と食生活 PARTⅡ
№35 コレステロールと食生活

☆食品を健康的に食べるシリーズ(本部から)

米 1—d 5,000部 各保健所へ配布
植物油 5 500部

☆新「六つの基礎食品」のリーフレット

本部から各支部へ
各保健所へ } 各400部づつ送付
各市町村へ }

☆減塩思想普及ポスター

武田食糧株式会社の協賛により、県栄養改善推進員連絡協議会との共同で10,000枚を作製し、各保健所を通じて、病院及び栄養改善推進員に配布した。

外郭・本部関係

4. 27(水) 於: 県民会館小ホール
みんなのスポーツ推進県民大会
深山会長ほか
6. 10(金) 於: 秋田県十和田ホテル
第24回日本栄養士会通常総会
深山会長、小沢副会長、中込カズ代理事
9. 13~14(火・水) 於: 新潟郵便貯金会館
藤巻副会長、牛山事務局長
昭和58年度地区別健康づくり
栄養担当者会議
同・地区別栄養士特別研修会
同・地区別普及部会研修会
7. 6(水) 於: 日本栄養会館
全国普及部会代表者会議 中村恵美子会員
8. 6~7(土・日) 於: 日本栄養会館
第一回評議員会 深山会長
10. 19 於: 長野市学校共済組合ホテル信濃路
(水) 第25回臨時総会 深山会長
10. 20~21(水・木) 於: 長野市県民文化会館
第30回日本栄養改善学会
~特別研修会受講 参加20名
12. 1(木) 於: 京都市新都ホテル
駒井裕子会員
2. 18~19 於: 東京都サテライトホテル
第2回評議員会 深山会長
4. 4 於: 日本栄養会館
(水) 全国病院栄養協議会関東地区代表者会議
斉藤正治理事
3. 26~27 於: 三重県志摩観光ホテル
(月・火) 竹口はる子理事

ソフクリーン

◆用途◆

★台所用品のふきんに★テーブルのふきんに★
★家庭用品の清掃に★赤ちゃんの沐浴に★
★お化粧おとしに★ガラス拭きに★
★自動車の清掃に★

◆特徴◆

○台湾産の特殊な繊維で作った布ですから手ざわりが、柔らかく吸水性が抜群です。
○醤油や油の汚れが、水洗いで落ちます。
○蛍光染料が使っていないから人体に無害です。

山梨県栄養士会物資取扱い店

㊤ 上田商店

山梨県東八代郡中道町上曾根1849

TEL 0552-66-2331・2332

その他署名・陳情活動など

○健康保険の改悪反対に関する署名(59 11 30)

本部からの指示にもとづいて、日本医師会の主唱により、これに対して、当会では提出期限の時間的制約のため、医療部会を通じてとりまめにご協力をいただき、県医師会事務局へ届けた。

合計 74枚(1枚10名が署名)

○給食材料費自己負担反対の陳情活動(59 8~10)

衆議院議員で社会労働委員の田辺国男氏・同中尾栄一氏、そして栄養士制度検討小委員の堀内光雄氏の各先生方に対して、直接面談または郵送などにより、要望書・陳情書を手渡した。

確かな人にも選ばれる

焼 津  ポウミー

鰹の素

かつお もと

—創業百年—

合資会社鰹エキス本舗

焼 津 

村松商店

静岡県焼津市城之腰65の1 TEL.(05462)8-7371

昭和58年度歳入歳出決算書

歳入総額 4,922,211円
歳出総額 4,572,695円
差引残高 349,516円

歳入の部

(△：減)

科目	予算額	決算額	比較増減	摘要
会費	2,800,000	2,750,000	△ 50,000	10,000円×275人
入会金	30,000	69,000	39,000	1,000円×69人
事業収入	100,000	145,376	45,376	図書・もずく・ソフクリーン・豆乳等 取扱手数料
補助金	130,000	0	△ 130,000	(会費改定に伴って交付されなくなった)
委託事業	248,000	1,463,300	1,215,300	米食栄養学術講習会 153,300円 地区健康づくり栄養相談栄養士研修会 (59年度に入金) 成人病予防料理講習会 150,000円 健康づくり提唱へのつどい 1,010,000円 国体冬季大会標準献立作成業務費 150,000円
雑収入	8,979	51,514	42,535	栄養やまなしの広告料及び預金利息等
繰越金	443,021	443,021	0	昭和57年度繰越金
合計	3,760,000	4,922,211	1,162,211	

歳出の部

(△：減)

科目	予算額	決算額	比較増減	摘要
本部納入金	1,260,000	1,237,500	△ 22,500	4,500円×275人
事業費	575,000	385,296	△ 189,704	
総会研修会費	80,000	67,860	△ 12,140	講師料・記念品・会場費等
歯の無料健康相談費	45,000	32,108	△ 12,892	甲府・吉田・葦崎
健康づくり歯科保健相談費	50,000	50,000	0	10会場
米麦混食普及運動	10,000	9,000	△ 1,000	甲府・日下部・大月・吉田
特別研修会費	150,000	101,700	△ 48,300	日本栄養改善学会(長野市)
研究発表会	100,000	0	△ 100,000	
栄養改善大会費	40,000	39,410	△ 590	
県栄養士研修会費	100,000	85,218	△ 14,782	

科目	予算額	決算額	比較増減	摘要
研修運営助成金	580,000	535,000	△ 45,000	1分会(支部)職域部会当たり 20,000円×14支部・部会+(500円×510人) (59.2現在) 石和22人 吉田44人 身延14人 大月21人 学校18人 産業15人 甲府111人小笠原18人日下部17人葦崎26人 行政19人教育養成14人医療112人普及59人
委託事業	248,000	1,431,599	1,183,599	
米食栄養学術講習会	150,000	150,000	0	
地区健康づくり栄養相談栄養士研修会	98,000	79,000	△ 19,000	
その他の委託事業	0	1,202,599	1,202,599	成人病予防料理講習会 84,970円 健康づくり提唱へのつどい 954,124円 国体冬季大会標準献立作成業務費 163,505円
旅費	459,840	353,320	△ 106,520	
本部総会代理人	159,840	159,840	0	53,280円×3人分
地区別栄養士特別研修会事務局担当者会議	60,000	0	△ 60,000	
関東地区支部長会議	50,000	37,160	△ 12,840	2回
役員会	120,000	86,320	△ 33,680	
役員行動	70,000	70,000	0	
会議費	30,000	7,350	△ 22,650	食糧費・会場費
需用費	295,000	240,260	△ 54,740	
印刷製本費	170,000	81,500	△ 88,500	総会資料・会員名簿・栄養やまなし等
通信運搬費	85,000	118,160	33,160	栄養やまなし総会資料発送費他・切手代等
消耗品費	40,000	40,600	600	
事務局費	250,000	250,000	0	事務局員雇上げ費・事務局員旅費等
予備費	62,160	132,370	70,210	栄養改善学会協力費他
合計	3,760,000	4,572,695	812,695	

財産目録

1. 定期預金

山梨中央銀行県庁支店 1,234,696円
病態栄養技術講習会の残金

2. 定期預金

山梨中央銀行県庁支店 150,000円
日本栄養公社解散にともなう株式出資金払戻金

監査報告

監査したところ、上記報告のとおり相違ありません。

昭和59年4月28日

監事 林 芳 江 関
監事 長 田 松 子 関

昭和59年度 事業計画（案）

○目 標

栄養士の社会的評価を高めるための事業推進

- (1) 社会のニーズに対応できる栄養士活動の強化・県栄養行政への協力
- (2) 自主的・民主的行動団体である「法人化」の達成
- (3) 本会の目的達成に必要な財政の確立

○実 施 事 業

支部・職域等の意見を反映させながら展開する

- 1 法人化へむけて小委員会による具体化のための協議検討
- 2 研修会 講習会等（専門職としての意識高揚・資質向上）

- ・健康増進指導者研修会
- ・健康づくり地区栄養相談栄養士研修会
- ・健康づくり米食栄養学術講習会
- ・かいじ国体の標準献立作成
- ・支部 職域部会別研修会
- ・そ の 他

- 3 社会活動の実施

- ・かいじ国体準備協力
- ・栄養改善大会
- ・歯の無料健康相談
- ・健康づくり歯科保健相談
- ・米麦混食普及運動
- ・健康づくり推進会議への参加
- ・みんなのスポーツ推進協議会への参加
- ・そ の 他

- 4 事業活動の強化（組織体としての財政確立）

- ・県民の食生活の向上に役立つ物質・図書等のあっせん

昭和59年度歳入歳出予算書（案）

歳 入 の 部

（△：減）

科 目	予 算 額	前 年 度 額 誤 算 額	比較増減	摘 要
会 費	2,700,000	2,750,000	△ 50,000	10,000円×270人
入 会 金	30,000	69,000	△ 36,000	1,000円× 30人
事 業 収 入	100,000	145,376	△ 45,376	図書・もずく・ソフキン・豆乳等 取扱い手数料
委 託 事 業	739,175	1,463,300	△ 724,125	かいじ国体標準献立作成 234,000円 健康増進指導者研修会 253,175円 健康づくり地区栄養相談栄養士研修会 96,000円 健康づくり米食栄養学術講習会 156,000円
雑 収 入	31,309	51,514	△ 20,205	栄養やまなしの広告料・預金利息等
繰 越 金	349,516	349,516	0	昭和58年度繰越金
合 計	3,950,000	4,828,706	△ 878,706	

歳 出 の 部

（△：減）

科 目	予 算 額	前 年 度 額 誤 算 額	比較増減	摘 要
本 部 納 入 金	1,215,000	1,237,500	△ 22,500	◎ 4,500円×270人
事 業 費	305,000	385,296	△ 80,296	
総会研修会費	65,000	67,860	△ 2,860	講師料・会場費・記念品代等
歯 の 無 料 健康相談費	30,000	32,108	△ 2,108	甲府・吉田・葦崎
健康づくり歯 科保健相談費	30,000	50,000	△ 20,000	10会場
米 麦 混 食 普 及 運 動	10,000	9,000	1,000	甲府・日下部・大月・吉田
特別研修会費	50,000	101,700	△ 51,700	日本栄養改善学会参加者への一部助成
栄 養 改 善 大 会 費	40,000	39,410	590	講師料等（県と共催）
県 栄 養 士 研 修 会 費	80,000	85,218	△ 5,218	講師料等（県と共催）

科 目	予 算 額	決 算 額	比較増減	摘 要
研修運営助成金	216,000	535,000	△ 319,000	10,000円×15支部・部会+ (400×270)×2
委 託 事 業	739,175	1,431,599	△ 692,599	
国 体 標 準 献 立 作 成	234,000	163,505	70,495	夏秋季分
米 食 栄 養 学 術 講 習 会	156,000	150,000	6,000	
地区栄養相談 栄養士研修会	96,000	79,000	17,000	
健 康 増 進 指導者研修会	253,175	0	253,175	
そ の 他	0	1,039,094	△1039,094	
旅 費	220,000	353,320	△ 133,320	東京2人
本 部 総 会 代 理 人	40,000	159,840	△ 119,840	本部2回
都 道 府 県 会 長 会 議	20,000	37,160	△ 17,160	
役 員 会	90,000	86,320	3,680	
役 員 行 動	70,000	70,000	0	
会 議 費	10,000	7,350	2,650	茶菓子代・会場費
需 要 費	375,000	240,260	134,740	
印刷製本費	80,000	81,500	1,500	総会資料・栄養やまなし・会員名簿等
通信運搬費	200,000	118,160	81,840	総会資料・栄養やまなし送料 役員会・各種会議通知切手代・電話使用料等
消 耗 品 費	55,000	40,600	14,400	諸用紙代等
事 務 局 費	785,000	250,000	535,000	事務局員雇上げ費・事務所借上費 電話架設料・事務局員旅費等
予 備 費	84,825	118,865	△ 45,865	全国学校栄養職員研究全国大会協賛金50,000 栄養新報誌代金 7,000円 県母子保健学会負担金 20,000円 日中友好促進県民会議負担金 3,000円
合 計	3,950,000	4,559,190	551,190	

昭和59年度 定期総会資料
日本栄養士連盟山梨県支部

期 日 5月24日(木)
会 場 山梨学院大学
議 題 1. 昭和58年度事業報告 2. 昭和58年度決算報告
3. 昭和59年度事業計画(案) 4. 昭和59年度予算(案)

昭和58年度 事業報告

- ・本部連盟役員会
- ・衆議院議員選挙において、調栄養士連盟会員である堀内代議士を推せんし、応援した。
- ・給食材料費自己負担反対に対する陳情活動を行なった。(別記)

昭和58年度収入支出決算書(単位:円)

・ 収 入 の 部		科 目	金 額	摘 要
前年度繰越金	52,531	会 費	132,000	500円×264名
収 入 総 額	186,126	雑 収 入	1,595	預金利子
支 出 総 額	126,750	繰 越 金	52,531	57年度残金
差 引 残 額	59,376	計	186,126	

・ 支 出 の 部

科 目	金 額	摘 要
本部納入金	91,250	250円×273名 カンパ不足金
会 議 費	10,000	関東ブロック負担金
需 要 費	25,500	通信費・花束代等
計	126,750	

監 査 報 告

監査したところ上記の報告書のとおり相違ありません。

昭和59年4月28日

監事 斉 藤 正 治 ㊞

監事 竹 口 はる子 ㊞

財産目録・定期預金

山梨中央銀行県庁支店 419,250円
栄養士制度改悪阻止運動残金

昭和59年度 事業計画

- ・本部の指示に基づく活動
- ・栄養士法等改正に関する諸活動等

昭和59年度収入支出予算書(案)(単位:円)

・ 収 入 の 部		科 目	金 額	摘 要
会 費	135,000	本部納入金	67,500	250円×270名
雑 収 入	624	旅 費	42,500	陳情、役員会等
繰 越 金	59,376	会 議 費	20,000	関東ブロック負担金
計	195,000	需 要 費	65,000	通信費等
		計	195,000	

・ 支 出 の 部		科 目	金 額	摘 要
会 費	135,000	本部納入金	67,500	250円×270名
雑 収 入	624	旅 費	42,500	陳情、役員会等
繰 越 金	59,376	会 議 費	20,000	関東ブロック負担金
計	195,000	需 要 費	65,000	通信費等
		計	195,000	



厚生省指導による栄養成分
表示食品マーク

○ 使用例

小麦粉を主体とする
ホットケーキ・すい
とん・お好み焼き応
用料理としてハンバ
ーグステーキ・ミ
ートソース、またフ
ライ・天ぷらの衣と
して、カレー・コー
ンスープなどに工夫次

第で新しい使い方ができます。

使用法のくわしい資料は下記へ請求して
ください。また品物の申し込み、代金の支
払いは各自が直接下記へしてください。

新 商 株 式 会 社

長野市若里幅下1298番地
〒380 Tel(0262)27-3882(代)

総発売元

カップ1杯(25g)当り

豆乳の元栄養成分表

(社)日本栄養食品協会調べ

エネルギー	タンパク質	脂 質	糖 質	カルシウム	ビタミン B ₁	ビタミン B ₂	ビタミン E	プロテイン スコア
120 kcal	10.5 g	6.5 g	6.0 g	40mg	0.25mg	0.05mg	5 mg	80

とう にゅう もと 豆乳の元

豆乳の元とは

大豆に含まれている栄養分を全く損う
ことなく無脱脂にて、しかも化学薬品処
理や添加物など一切使用せず特殊な製法
(特許)により世界で初めて完全ななたち
で主成分をあますことなく抽出した理想
的な植物性タンパク質であり、アルカリ
食品です。健康維持に日常欠かすことの
できない栄養補助食品であります。



ジャネフ ヘルスフード

ジャネフヘルスフードは、健康が気になり、《食べ
たいもの》が食べられない悩みをおもちの方に、おいしく
健康に食べていただけるヘルスフードです。

砂糖の摂りすぎや、カロリーが 気になる方に



＜ビスコット＞二度焼パン
朝食・軽食・パーティーに
●4枚約100カロリー●食塩0.3%（一般市販パン1.3%）
＜バンデューヌ＞サブテ風焼菓子
口の中でトロッと溶けていく本場バンデューヌの風味
●1枚約60カロリー

＜いちごジャム＞

＜オレンジマーマレード＞

自然の風味を生かした上品な甘味

●カロリー½（砂糖使用品対比）

＜ドレッシング＞

ホワイト・レッド

センスのあるマイルドな風味

●カロリー½（一般品対比）

＜グレッササン＞棒状堅焼パン

成長期のお子さまのおやつに

●1本約15カロリー

●たん白質約2倍（一般品対比）

＜ソフトドリンク＞オレンジ・果汁50%

さわやかなオレンジの酸味

●カロリー½（砂糖使用品対比）

●ビタミンC50mg（1缶当り）

コレステロールが気になる方に



＜マヨネーズ＞

●こめサラダ油

サラダ油配合

サフラワーサラダ油配合

＜サラダ油＞

●こめサラダ油、サフラワー

サラダ油配合

●小麦胚芽油入り

食塩の摂りすぎが気になる方に



＜減塩みそ＞

本醸造生みその風味を生かした便

利な“だし入り”粉末みそ

●食塩½（一般品対比）

＜減塩しょうゆ＞

JASこいくちしょうゆ（特級）合格品

本醸造の風味、本格的な減塩しょうゆ

●食塩½（一般品対比）

＜のり佃煮＞

お口にひろがる自然なのりの風味

●食塩½（一般品対比）

＜ピーナッツバター＞

パンやクッキーに、あえものの料理に

●食塩無添加

●ナトリウム量約½（一般品対比）

＜野菜ジュース＞

8種類の野菜をパック

●食塩無添加

●ナトリウム量約½（一般品対比）

新登場

＜減塩ソース＞

低ナトリウム中濃タイプ

本格的な減塩中濃ソース

マヨネーズやケチャップと

まぜて手作り調味料のベースに

●食塩½（一般品対比）

＜減塩ソース＞

ウスタータイプ●食塩½

＜減塩しょうゆ＞

ペットボトル容器

入り●食塩½

＜減塩みそ＞

生みそタイプ

●食塩½

★業務用の製品もございますのでお申しつけください。

■お問い合わせ先

キユーピー株式会社 関東支店 〒160 東京都新宿区西新宿7-1-12 董友ビル ☎(03)367-5551

ご案内 法人化設立総会の開催

山栄第5-6号
昭和60年5月21日

各栄養士所属長殿
各 栄 養 士 殿

山梨県栄養士会
会長 深 山 武

栄養やまなし

〒400
甲府市丸の内
二丁目38-8
山梨県栄養士会
☎ 0552-22-8593

昭和60年度定期総会（法人設立総会） の開催について（依頼・案内）

若葉の候となり貴職におかれてはいよいよご健勝のこととおよろこび申し上げます。

本会では、懸案でありました法人化への作業が完了しましたので、別記により昭和60年度定期総会にあわせて、法人設立総会を開催するはこびとなりました。

職務ご多用のところとは存じますが、貴職所属の栄養士の出席について特段のご配慮をお願い申し上げます。

なお、記念講演による研修会を行ないますので、受講されるようご指導、ご協力をお願いいたします。

No. 17
60年5月

▲総会当日は、この資料集を必ず持参してください。



61年 ふれあいの輪をひろげよう

かいい国体



第22回
全国身体障害者
スポーツ大会

※ 総会には全員出席しましょう！

欠席者をお願い

法人設立総会にあたり別紙「委任状」総会前日までに必ず返送してください。

なお、委任者は出席者のうち、理事、監事を除く他の人（会員）であれば誰でも結構です。